

子どもの楽園 アクセスマップ



宝ヶ池公園は、京都三山の一角をなす小高い山に囲まれ五山の送り火のひとつ「妙法」が南面にあります。古くから、薪や炭を採る里山として、人々の暮らしと深く関わってきました。

公園のほぼ中央にある宝ヶ池を中心として、雑木林や草原、公園の北東を流れる岩倉川・高野川など昔からの地形や自然を利用して整備された開設面積約78.2haの公園で、子どもの楽園は、その東のはずれに位置する3.3haの広場です。

子どもの楽園への交通アクセス

- 地下鉄烏丸線「国際会館」駅下車、徒歩約15分
- 叡山電鉄叡山本線「宝ヶ池」駅下車、徒歩約5分
- 京都市バス、京都バス宝ヶ池バス停より徒歩約3分
- JR京都駅から京都市バス（5系統）約55分

子どもの楽園の駐車場

- 利用時間** 9:00～16:30
- 台数** 通常107台 臨時64台(計171台)
- 料金** 基本料金：入場から40分毎200円
最大料金：平日(月曜日～金曜日)520円
土・日・祝日900円

お問合せ

子どもの楽園に関するお問合せ
公益財団法人 京都市都市緑化協会
子どもの楽園管理事務所 ☎075-781-3010
宝ヶ池公園に関するお問合せ
左京土木みどり事務所 ☎075-791-9134

自然
いっぱい
の公園です!



四季の見所

春はる



紫の花を咲かせるコバノミツバツツジ

3月には梅林園のウメ、4月には桜の森や園路沿いのヤマザクラ、また林の中ではコバノミツバツツジ、ヤマツツジなどの花が順次に見ごろを迎え、草木は新しい葉を茂らせはじめます。

夏なつ



森林浴にぴったりの場所

5～6月木々の緑が深く濃くなるころ、野鳥のさえずりが森に響き、盛夏にはチョウ、セミ、カブトムシなどの昆虫をはじめ、様々な生きものたちが見られます。

秋あき



美しい紅葉が池に映る

9月になると、コナラやクヌギのどんぐりが落ち始めます。10月ごろから、子どもの楽園のモミジパフウなどの紅葉が始まり、11月には雑木林の黄色い落葉が美しくなります。

冬ふゆ



オシドリ。色鮮やかな方がオス

葉が落ち、見通しの良くなった林の中で、ツグミ、ジョウビタキなどの冬鳥が飛び交う姿が見られます。また、池にはオシドリなどたくさんの水鳥が飛来します。